

病院整備構想(案)
構想3について

別添3

※適正規模については病院と執行部で検討を進めてまいります。

項目	立地	台地及び跡地(約4.5ha)を事業面積とした場合 H23.8.23提出の追加資料(補足1)構想3)		台地のみ(約5.67ha)を事業面積とした場合		
		(構想3) 千駄堀:超急性期病院600床 上本郷:日常支援病院200床		(構想3) 千駄堀:超急性期病院600床 上本郷:日常支援病院200床		
整備内容		1)千駄堀に建設用地を確保 2)「超急性期病院(600床)」を千駄堀敷地内に建設 3)「日常支援病院(200床)」を上本郷敷地内の既存1号館の解体及び2~5号館を改修して整備		1)千駄堀に建設用地を確保 2)「超急性期病院(600床)」を千駄堀敷地内に建設 3)「日常支援病院(200床)」を上本郷敷地内の既存1号館の解体及び2~5号館を改修して整備		
病院開院後の整備		①現東松戸病院の既存建物及び土地の取り扱いについては要検討		①現東松戸病院の既存建物及び土地の取り扱いについては要検討		
概算総事業費 〔百万円〕 ①	概算総事業費 〔百万円〕	千駄堀	上本郷	千駄堀	上本郷	
		委託費	627	113	611	113
		用地費	0	-	0	-
		代替用地費	-	-	-	-
		既存施設解体費	-	建設費に含む	-	建設費に含む
		代替施設整備費	-	-	-	-
		埋蔵文化財調査費	120	-	120	-
		建設費	(10,800) 13,500	[2,240] 2,489	(10,800) 13,500	[2,240] 2,489
		外構整備費	1,423	81	1,020(※)	81
		ライフライン負担金	210	-	210	-
その他	768	396	768	396		
小計	(13,948) 16,648	[2,830] 3,079	(13,529) 16,229	[2,830] 3,079		
		{16,778} 19,727	-①	{16,359} 19,308	-②	
市全体で負担すべきもの 〔百万円〕 ②	道路 〔百万円〕	道路用地費	580	-	-	-
		道路整備費	462	-	-	-
		小計	1,042	-	-	-
		1,042	-	-	-	
	①+②	{17,820} 20,769	-①'	{16,359} 19,308	-②'	
期間	工事着手までの期間	3年4ヶ月(40ヶ月)+α α:用地確保期間		3年4ヶ月(40ヶ月)+α α:用地確保期間		
	工事着手から開院までの期間	3年1ヶ月(37ヶ月)		2年7ヶ月(31ヶ月)		
構想案別収支差 (一般会計負担金算入後収支差〔基準内繰入〕) 〔億円〕		△13.9 (△1.87)	条件を設定後 別途検討	△13.5 (△1.54)	条件を設定後 別途検討	

〔※〕外構整備費
 低減する要因:法面保護費・エレベータ及び階段設置費
 増加する要因:事業面積の増加による構内整備(舗装・粗造成等)

平成23年8月23日に提出した追加資料(補足1)の構想3と同様の表現をしたものです。
 ①-②=△419〔百万円〕

市全体が負担する事業費を表現したものです。

①'-②'=△1,461〔百万円〕

- ・() 建設費削減目標20%の場合
- ・[] 建設費削減目標10%の場合
- ・{ } 建設費削減目標達成の場合の事業費

※概算総事業費内には医療機器等の費用は含まれません。
 ※委託費には基本計画、地質調査、基本設計・実施設計、工事監理費が含まれます。
 ※千駄堀の用地については、面積・利便性などの観点から選定したもので、所有者等との協議を経たものではありません。
 ※日常支援病院の1床当たりの面積には健診部門面積を含みません。
 ※期間は、「超急性期病院」が開院するまでの期間を示します。
 ※現市立病院及び現東松戸病院の建物について、解体または病院施設として使用しなくなった時点で、企業値の一括償還が別途発生します。また、国・県の補助金についても返還が見込まれます。
 ※工事期間中は松戸市立病院および東松戸病院の診療は継続するが、移転期間を含む一定期間において多少の診療制限が行われることが予想されます。 ※収支差は一定の条件により算出しております。

◎平成23年9月15日開催の市立病院建設検討特別委員会からの
 資料請求について 抜粋(平成23年9月21日提出)

構想3 (台地のみで約5.67haを想定) 工程表

別添2

項目		年・月	工事着手までの期間	1	2	3	4	5
工事着手前事項	建設用地確保		α ヶ月					
	基本計画(発注期間含む)		13ヶ月					
	基本設計・実施設計(発注期間含む)		23ヶ月					
	工事発注期間		4ヶ月					
	合計期間		40ヶ月+ α					
超急性期病院(千駄堀)	準備・仮囲		工事着手までの期間 約3年4ヶ月(40ヶ月)+ α (用地確保)					
	粗造成・樹木伐採							
	杭工事							
	山止め・構台							
	掘削工事	①						
	基礎・B1躯体							
	地上・1~8F躯体							
	仕上・設備工事							
	外構工事							
	② 引越し(上本郷→千駄堀)							
日常支援病院(上本郷)	①' 既存2・3・4・5号館改修							
	②' 既存1号館 解体							
	③' アスベスト除去							
	④' 埋戻し・整地							
④' 引越し(高塚新田→上本郷)								
「超急性期病院」開院までの期間			3年4ヶ月(40ヶ月)+ α	2年7ヶ月(31ヶ月)				
			5年11ヶ月(71ヶ月)+ α					

※文化財調査については、基本設計・実施設計の期間と並行して実施する。

▲ 超急性期病院開院

◎平成23年9月15日開催の市立病院建設検討特別委員会からの資料請求について 抜粋 (平成23年9月21日提出)